

第14回（平成29年度）埼玉県スポーツ少年団  
リーダー（中学生）バレーボール交流大会開催要項  
“2017” 県民総合体育大会

主催 公益財団法人埼玉県体育協会埼玉県スポーツ少年団  
埼玉県教育委員会

主管 埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会

協賛 株式会社ミカサ

日時 & 会場 平成29年8月27日（日） 集合：午前8時30分  
熊谷市スポーツ・文化村「くまびあ」  
埼玉県熊谷市原島315 048-525-6000

参加資格 ①平成29年4月1日に15歳未満の者で、同年4月1日現在、国・公・  
私立の中学校および各種学校に在籍している者。  
②公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団の規定に基づき、平成  
29年4月1日以降、大会前日までに、市町村スポーツ本部に登録を  
済ませていること。  
(登録を6月末日以降受け付けない市町村があるので注意。)  
③大会当日、②で登録を済ませた1号・2号・3号登録用紙もしくはコ  
ピーを持参すること。

競技規則 本大会の特別ルールを除き、平成29年度公益財団法人日本バレーボール  
協会6人制競技規則を遵守する。

特別ルール

○予選リーグ戦もしくは予選トーナメント戦

- ・試合は25点先取2セットマッチとする。
- ・先に21点を先取したチームを勝者とする。（ジュース無）

○決勝リーグ戦もしくは決勝トーナメント戦

- ・試合は25点先取3セットマッチ（2セット先取）とする。ただし、  
得点が24-24になった場合は2点差がつくまで試合は続行される。  
また、3セット目は15点先取とし、17点打ち切りのルールを採用する。

○試合は追い込み方式を採用する。ただし、連続試合の場合は最長10分間の休憩時間をとる。

競技方法 男女とも参加チーム数により決定する。  
ただし、男女ごとの参加チームが3チーム以上揃わない場合は実施しない。

チーム編成 ①チームは代表指導者（競技団体でいう監督）・指導者（競技団体でいうコーチ・マネージャー）各1名、団員（競技団体でいう選手）14名以内とする。  
②ベンチ構成員は日本スポーツ少年団育成員あるいは認定員の資格保有者とする。（無資格者はベンチ入りできない。）  
③ベンチ構成員は、日常子供たちの健全育成を目指して指導に当たっていると大会実行委員会が認めた者とする。

大会使用球 公益財団法人日本バレーボール協会が公認する、株式会社ミカサ製  
MVA400検定球4号

参加費 1チーム3,500円とし、当日受付で納入のこと。

表彰 男女とも上位チームを表彰する

保険 スポーツ安全協会の安全保険もしくは同等の保険に各単位団体ごとに必ず加入していること。

申込方法 ①埼玉県小学生バレーボール連盟ホームページ内から、スポーツ少年団のページにあるリーダー交流大会参加申込書をダウンロードし、必要事項を記載する。  
②必要事項を記載した大会参加申込書を平成29年8月1日（火）から8月15日（火）の期間内に下記あてに申しこむこと。  
埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会事務局あて  
E-mail volleyball-japan@nifty.com  
③大会当日、本部長印を押した参加申込書（原本）を持参する。

帯同審判 主催者と参加者が手作りの大会として運営をする関係で、審判を帯同すること。（中学生可）

審判は公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員あるいは都道府県バレーボール協会または埼玉県小学生バレーボール連盟が実施する審判講習会受講者が望ましい。

問合せ 埼玉県スポーツ少年団バレーボール競技部会

部会長 山下 實

問合せは全てメールで下記アドレスあてにすること。

E-mail sp\_volley\_a@hotmail.com

- その他
- 昼食休憩時間をとらないので各チームで適宜昼食をとる。
  - 傷病人が出た場合は、大会本部で応急処置を行うが、それ以外は各単位団で処置すること。
  - 代表者会議は行わない。
  - 組合せは、事前に主催者が抽選を行う。
  - 下記事項に該当する場合は交流大会に参加できませんので、ご注意願います。
    - ・参加申込締切日を過ぎてからの参加申込があった場合。
    - ・参加申込書に帯同審判の氏名に記載がない場合。
    - ・大会当日、本部長印を押した参加申込書（原本）を持参しない場合。